

2008 環境シンポジウム in 大阪

◆◆◆ 2010年度環境行動計画目標達成に向けて ◆◆◆

趣 旨

「エコアクション21」では、環境目標に「市民による環境行動に対する協力」を掲げ、協会内企業の環境保全活動に関する情報等をエンドユーザー等へ積極的に提供することを目標としています。

この活動の一環として、今年は大阪にて環境行動計画の2007年度の目標管理実績調査結果と会員各社の環境への取組み事例の報告会を下記のように開催致します。

住宅事業者及び関連企業をはじめ、一般の皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時

平成20年11月21日 金曜日 13:00 ~ 16:50 (開場; 12:30)

会 場

建設交流館 8階 グリーンホール (大阪市西区立売堀 2-1-2)

スケジュール

13:00 ~ 開会のあいさつ

13:05 ~ 「2007年度エコアクション21」調査実績報告

13:25 ~ 特別講演『新エネルギー時代におけるビジョンと民生部門への展開』

(1) 関西電力(株) 環境室 地球環境グループ チーフマネージャー 小川 喜弘 氏

(2) 大阪ガス(株) 環境部 企画チーム マネージャー 当麻 潔 氏

14:35 ~ (休 憩)

14:45 ~ 各社 事例報告

(1) 三洋ホームズ(株)
「エコ&セーフティへの取り組み」

(2) 積水ハウス(株)
「北海道洞爺湖サミット
“ゼロエミッションハウス”」

(3) パナホーム(株)
「全員参加の“エコアイデア”」

(4) 環境分科会 まちなみWG
「まちなみ景観評価の提案」

16:30 ~ 質疑応答

16:45 閉 会



特別講演

地球温暖化防止が全世界共通の課題として認識され、日本においても京都議定書の約束目標の達成に向け追加対策が示されるなど、CO2排出量の削減は産業界だけでなく国民を含め国をあげての取り組みが求められております。住宅業界においては、住宅を供給するプロセスでのCO2排出量削減は当然のこと、民生部門（住宅の居住段階）の省エネルギー対策（CO2削減）が急務であり、住宅メーカー各社は様々な省エネ技術開発を実施しておりますが、住宅メーカーだけでは実現し得ない技術もあり、またCO2の大幅削減を実現させる「21の革新技術」（経済産業省クールアース エネルギー革新技術計画）の中にはエネルギー供給側の対策も多くあり、今後はこれまで以上にエネルギーの供給側と需要側の連携を強化する必要があります。

このような背景から、今年度の「環境シンポジウム」の特別講演は、電力、ガス双方のエネルギー供給事業者様にご講演をお願いしました。

お申し込み・お問い合わせ

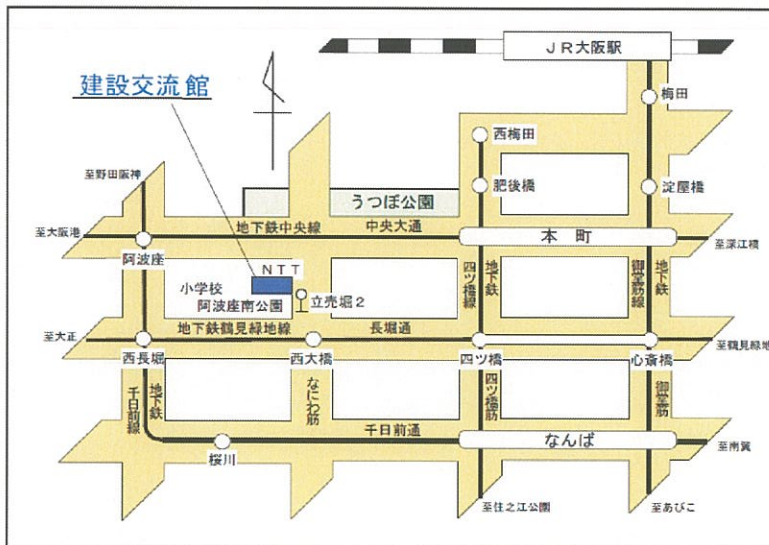
お申し込み 下記の「環境シンポジウム参加申込書」にご記入のうえ、FAXにて送信下さい。尚、定員（250名）を超えた場合は、お断りすることがございます。

参加費 無料

お問い合わせ 社団法人 プレハブ建築協会 環境シンポジウム事務局
TEL.(03)3502-9451 FAX.(03)3502-9455

建設交流館 ご案内図

交通：大阪市西区立売場 2-1-2
地下鉄 本町駅徒歩 8 分
地下鉄 阿波座駅徒歩 8 分
地下鉄 西大橋駅徒歩 5 分



(社)プレハブ建築協会 環境シンポジウム事務局 行

FAX.(03)3502-9455

「環境シンポジウム参加申込書」

FAXは平成20年11月14日までお願いします。

会社名 (団体名)		TEL.	
氏名			